



解題

アシュラムとはインドの言葉で「退修」という意味で、スタンレー・ジョーンズ博士によって日本に紹介されたものであります。祈りの生活をもって自前に自らを整え、今日に於ける主のご委託にこたえんというのがその願いです。

2020.10月第623号

発行所 アシュラムセンター
523-0894 近江八幡市中村町 567-2
Tel 0748-33-4030
Fax 0748-33-8856

アシュラムセンターホームページ
www.ashramcenter.jp

編集 アシュラム誌編集委員会

振替 01050-6-53772
アシュラムセンター

印刷 明文舎印刷商事(株)

「キシヲタオセ！」。1960年の安保闘争の時代、社会は騒然とし、教会でも若者を中心に、デモ隊が氣勢を上げていた。父榎本保郎が牧会していた京都の世光教会でも、礼拝が終わると、高校生や大学生がスクラムを組んで教会の庭をねり歩いていった。そのような中で、父は、彼らに「キシヲタオセというたらあかん」と叱り飛ばし、その「岸の為に祈れ」と祈禱会をすることを提案する。その時のことは著書「ふつか分のパン」の中に詳しい。

「しかしかれらからの反応はなかった。むしろ祈っている間にもどんだん日本の国は戦争に捲き込まれてしまう、という反撥がありありとかがえた。しかし、この日から私は一週間連続の祈禱会をもった。ことが重大であればあるほど、私たちは神に訴えるべきであり、もし神が世界を支配しておられるのであれば、この神に訴える以上には確かな道はないと信じていたからである。」(榎本保郎著「ふつか分のパン」より)

この教会と社会の問題は未だ解決し得ていない。「人は皆、上に立つ権威に従うべきです」(ローマ13:1)と言うパウロの言葉やルターの「二王国論」(福音によって治められるキリストの国と律法によって治められるこの世の国)は、その解釈をめぐってずいぶん論争されてきた。教会は、社会のことに関わるのではなく、ただ心の問題にだけ終始しておればよいのか。いや教会こそが、積極的に政治の問題に関わっていかねばならないのか。もし、町の平安を求め、その町の平安のために主に祈りなさい。その町の平安がある。あなたたちにも平安がある。

瞑想

主幹牧師 榎本 恵
エレミヤ29:7

私が、あの日の若者たちと同じように安保闘争の渦中にいたとしたなら、間違いない父に向かって「お前は、日和見主義者だ」と糾弾する側に回っていただろう。今、祈っている場合か、署名を集め、集会に動員し、カンパを集め、示威行動をする時ではないか。と。きつと、そう言ったに違いない。けれども今は、そうではないと確信している。もちろん、民衆の力を、言論の力を否定するものではない。しかし、今、私は、それ以上の力があることを、祈りの力を信じている。「この神に訴える以上には確かな道はない」と言う言葉にこそ、アーメンと応えるのだ。

今月選ばれた聖書の箇所は、旧約聖書エレミヤ記の二節である。バビロニア帝国のネブカドネツアル王によって、侵略され捕囚の民として連れ去られたレミヤ29:7)と告げるエレミヤ。これは、当然の事ながら、ユダの人々にとつて許し難い言葉であった。彼はその預言のせい、何れも命の危機を経験する。しかし、結局その預言は、現実のものとなり、ユダ王国は滅亡し、50年の時(エレミヤの預言では70年)を捕囚の民として過ごすことになった。エレミヤもまた、人間のもつ政治力よりも、武力よりも、神にこそ力があり、「この神に訴える以上に確かな道はない」と信じたものではない。友よ、かつて琉球王国が、明治政府によって侵略された時、最後の琉球王尚泰が、武力を持ってでも抵抗しようとする家臣たちを諫め、送ったとされる有名な琉歌がある。「戦世(いくさゆ)ん終(う)んやがてい 嘆くなよ臣下(ぬち) どう宝(たから)」。命(いのち)の世は終わり、必ず平和の世がくる。祈ること、休めではない。約束を信じ、その日を目指し祈り、生き抜くこと。ここに、エレミヤの言葉の真の意味がある。「この神に訴える以上に確かな道はない」。いま、祈るものとなるよう。

福岡一日アシュラムに

初参加して

加山 献

2020年7月23日(水・休日)、日本基督教団福岡中部教会にて第23回福岡一日アシュラムが開かれました。コロナ渦の中、最大限の注意を払いつつ、22名の参加者が集い、祈りを合わせ、恵みを分かち合いました。

アシュラムの始まりにあたり、榎本恵師から主題聖句の「あなたがたは、神のさまざまな恵みの管理者です」(第一ペトロ4章10節)より助言をいただきました。自分に与えられた命、毎日の生活における一つ一つの働きなど、神よりいただいた贈り物をどのように管理し、用いていく



べきか、大変有益な示唆が与えられました。「静聴の時」では、各自第一ペトロ4章全体を読み、深く思い巡らす時を持ちました。コロナの感染拡大、その他の様々な個人的課題など、問題に心を囚われている自分自身に對して、「愛する人たち、あなたがたを試み

るために身にふりかかる火のような試練を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません」(第一ペトロ4章12節)との御言葉が語られ、心に残りました。その後のファミリーごとの交わりも、恵みを分かちあえる感謝な一時でした。

身の回りに起きてくる現象にただただ振り回されるのではなく、冷静に事を見定め、今自分が何をすべきなのか、何を祈るべきなのかを考えさせられました。今しばらく忍耐の時間が続くかもしれませんが、アシュラムでいただいた励ましを糧に、一日一日を丁寧に歩んでいきたいと、心が新たにされたひと時でした。感謝。

(日本バプテスト連盟
早良キリスト教会牧師)

お便り紹介します(アシュラム誌御礼)

父母の主なる神の心の平安とキリストからの喜びを！



ありがとう
ございます！

Ashram の皆様へ。

毎月根気よく皆様の思慮を送って頂いても、何もお礼も申しあげないで参りました。申し訳ありません。償いとして私たちが出してきています黙想のための物を送らせていただきます。皆様の写真付きのレポートを見て、何十回も同じ方々の Ashram を拝見して、皆様の運動の深さを感じざるを得ません。特に榎本先生の前稿に、特別の祈りの深さを感じます。本当にありがとうございます。皆様の深さと根気良さに感心いたします。失礼と思いますが、是非送りを続けて下さる様におねがい致します。お礼として我々のプリントを幾つか送らせて頂きます。

同じ主の無限で無条件な愛を書きますが、スタイルが違って良いと思います。

では敬愛と尊敬と祈りの内に。

(イエズス会修道院、ロヨラハウス リバス神父より)

シメオン黙想の家を感謝して



橋本 るつ子

「主に望みをおく人は
新たな力を得、鷲のよう
に翼を張つて上る。走つて
も弱ることなく、歩いて
も疲れない。」

イザヤ40・31

私は待つことが苦手で
す。スーパーに買い物に
行つても、なるべく列の少
ないレジを探し、車に乗
ると、信号の少ない道を
探して走ります。嫌な性
格だな、と自分でも反省
しています。

しかし、この私に、「シ
メオン黙想の家」の出来
事は、主を信じて待つこ
とのすばらしさを強く教
えてくれました。

今から45年前、父榎本
保郎は、病いの身であり
ながらみ言葉一つに促さ
れ、今治教会を辞しここ
近江八幡にアシュラムセン
ターを築かせていただき
ました。その時今回購入

させていただいた土地と
建物を見て、「ここに、み
言葉と祈りの訓練をする
修道場ができたらなあ。」
と言っていたそうです。
また私が父から聞いた事

の一つに「クリスチャンに
とつて大切な事は、聖書
の学びと共に、聖書のみ
言葉が自分に語られた言
葉として生活の中で生き
る力になつていくこと、そ
して息をするように神さ
まに祈ること、それは毎
日、毎朝続けていく

ものや、だから訓練
が必要、これは神学
校では教えてくれへ
ん、それをここでし
たいんや。ここでそ
のすばらしさを体験
した人たちが、それ
ぞれの教会や社会、
家庭でその喜びを証
ししていつてくれた
ら色々変わってくる
と思うわ。」と言う



のりちゃんるんるん福音食堂再開!庭造りチームの
お昼ご飯、愛とボリュームたっぷり!!

ことでした。しかし2年
後、志半ばで天に召され
ました。そしてその思い
は受け継がれていきまし
た。余りの壮大さに何
をどうしたらよいのか、
恵牧師も随分祈り考え、
ビジョンを与えられ共に
祈つて欲しいと訴えながら
何年も経てきました。一
度は購入できるか、と思つ
た時もありましたが、道
は閉ざされました。待つ
ことの苦手な私は、ほと
んど諦めかけていたよう
に思います。しかしこの
たび本当に奇跡としか思
えない早さで話が進み、

実現に至らせていただき
ました。神さまは私たち
と異なる予定表に立つて
働かれます。私たちが主
に望みを置き、信じて祈つ
て待つなら、神さまは祝
福して時を示し、必要な
ものを必要な時に必要な
だけ与えて下さる、たと
え私たちが信じられなく
なつて諦めかけても、神
さまは真実で決して見捨
てず覚えていて下さり、
もう一度望みを持ちなさ
い、と励まして下さる、
何と感謝な事でしょう!

この大きな恵に、どう
応えていくか、ここから
が私たちに与えられた宿
題です。「シメオン黙想の
家」の働きが、神さまの
祝福を受け、多くの方々
の信仰を養う場として用
いられることを祈っていま
す。みなさま方のお祈り
と、おささげ下さった献
金を心から感謝いたしま
す。

さて、私は8月の終わ
りに、もうすぐ95歳にな
る母を伴い恵牧師と光太

君とで、明石方面のアシ
ラムの友を訪問いたしま
した。それぞれ愛する方
を天に送られたり、身体
の弱りを覚えておられる
方などでした。みなさん
弱さを担っておられまし
たが、お顔は輝いていま
した。どの方も、朝一番
に聖書を読み、その日の
み言葉をいただき、父の
一日一章に励まされ、厚
き祈りを捧げる生活を続
けておられました。弱さ
の中でも強く生きる力を
そこから与えられている
と喜びに満ちて語り、こ
れがアシュラムの大きな恵
です、と力強く証しして
下さいました。この喜び
を私たちも共に味わい、
伝えていく者になりま
しょう。

「主の慈しみは決して
絶えない。主の憐れみは
決して尽きない。それは
朝ごとに新たになる。
あなたの真実はそれほど
深い。」

哀歌3・22、23

アナニアとサフィラ ③ (無教会 岡山キリスト集会京都大学在学中) 香西 信

香西師発行のマラナ・タより
(第45回年頭アシュラム早天祈祷会での聖書講話に加筆)



2018年2月、センタータ礼拝にて
ご奉仕くださった。
(恵師、ブラジルアシュラムへ)

信じた人々の群れは心も思いも一つにし、
一人として持ち物を自分のものだと言うものはなく、
すべてを共有していた。 (使徒言行録 4:32)

3. アナニアとサフィラ

けれども、5：1からはバルナバとは対照的に、よくない、よこしまな信徒の行動が描かれています。バルナバと同じく初代教会の信徒にアナニアとサフィラという夫婦がいました。彼らは自分たちの土地を全部売ってお金に換えたのですが、それはすべて教会に献金せず一部を自分の手元に残しておき、その残りを教会共同の財団にしたのです。

そもそも、献金は自発的な行為で、財産を売った金額は全て教会に献金しなければならないというまわりはありませんでした。ですから、ごまかさず、一部を献金しますと正直に申告すれば何の問題もなかったのです。けれどもアナニアとサフィラは、私欲から一部を自分の懐にいれたにも関わらず、虚栄心から、売ったお金すべてを足元に置く(教会に献金する)と偽って仲間をだまそうとしたのでした。このようなごまかしをペトロは決して看過しませんでした。「あなたは人間を欺いたのではなく、神を欺いたのだ(5：4)」と鋭く彼らの罪を糾弾します。

虚栄心のために偽る行為というものは多かれ少なかれ世俗世界には、珍しいものではないと思います。しかし社会的に尊い働きをしている、自分の利益を求めず人に尽くしている慈善団体やボランティア団体やましてや神の民の集団である教会ですらこのようなごまかしは起こりうるのです。そしてアナニアとサフィラには聖霊を欺いた報いとしての神罰が下り、直後に急死を遂げる。聖書は彼らの悲惨な顛末を記しています。

マラナ・タ 第65号 2020年2月より (続)



集会後、皆様お帰りに
なったチャペルにて、黙々と
掃除される和子母。
94歳(30日誕生日)

公告

「シメオン黙想の家」の購入にあたり、令和2年7月31日付で滋賀銀行八幡支店より、20,000,000円の融資を受けました。

融資を受けるにあたり、当法人が所有する下記の物件に根抵当権(極度額20,000,000円)を設定しましたので、ご報告致します。

- ・アンナ祈りの家(土地3筆、建物1棟(付属建物含))
 - ・シメオン黙想の家(土地1筆、建物1棟)
- 以上

あとがき

記録的猛暑、大型台風、そんな言葉が私たちを、不安にさせるが、ローズンゲンの御言葉に励まされる。「主よ、あなたは弱い者の砦、苦難に遭う貧しい者の砦、豪雨を逃れる避け所、暴虐な者を避ける陰となられる」(イザヤ25：4)。天候も、疫病も、政治も不安定さが露呈していく中、私たちは、唯一確かなものだけを頼りに生きていく。「シメオン黙想の家」も工事が随分と進んできました。12月には、完成の奉獻式を行おうと準備している。共に集い、祝うことができる日を祈り願っている。(恵)

主幹牧師の2019年度の振り返りと2020年ビジョン(5)

2020.1月記

さて、いよいよ、今年度のビジョンを発表したいと思います。アシュラムセンターは、決して順風満帆のものではない。それよりはむしろ、多くの課題や困難を見つける方が容易い。人的にも、経済的にも、薄氷を踏む、そんな思いである。大きな困難の前で、「わたしたちにはできません」と叫ぶような思いである。しかし、「わたしたちの神の言葉はとこしえに立つ」どうか、主が、この起こされた思いを清め、祝して下さるように。



静岡聖書教室午前の部。昨年12月。
午後の部も10数名集われる。

1) 静岡アシュラムについて

現在、アシュラムセンターの主催するアシュラムは、この年頭アシュラム、阪神アシュラム、阪神1日アシュラム、福岡1日アシュラム、四国1日アシュラム、日光オーブの里アシュラムです。全国には、各地域アシュラムもあり、それぞれは自主独立の形で運営されています。その中で、今回、静岡でのアシュラムをセンター主催で行いたいと思っています。それには、常任運営委員である池谷治朗兄の存在が大きいのです。彼は、癌の余命宣告を受けた青年です。そんな彼が、教会へ導かれ、熱心に伝道し、奉仕をしています。伝道者になりたい、それが彼の夢です。しかし、そこには、教会の制度や資格、また最も大きい健康の事など、問題が山積みでした。彼は祈りました。そんな中、静岡の聖書教室に導かれ、そして昨年一年の年頭アシュラムで神の招きに応じ、常任運営委員となったのです。この一年間、彼は病を負いながら、月一度の委員会に、そして聖書教室に通われています。私は、そんな彼の熱意に応えていきたい。神は、

彼を用いて必ず、その栄光を現して下さることを信じます。幸い、静岡の聖書教室は、多くの方が集って下さり感謝です。その静岡の地で、アシュラムの集会を行いたい。それがまずこの年の大きなビジョンであり、伝道者として立ちたいという池谷兄の願いを主がお許し下さるならば、どんな資格や免許よりも確かなものであると信じています。覚えてお祈りください。

2) 修道場アシュラム再開について

「新修道場計画」は、決して建物のことだけではありません。それよりはむしろ、その内容にこそ意味があります。以前、パンフレットも作り、センターで行うアシュラムとして修道場アシュラムを企画しました。しかし、参加者の集まりが悪く結局は、年に一度の常任運営委員のための修道場アシュラムだけになってしまいました。そこで、もう一度計画を練り直し、新たにパンフレットまたインターネットを利用し、この修道場アシュラムを復活させたいと思っています。例年、常任運営委員のための修道場アシュラムは、7月の天上の友を憶える日礼拝に合わせて行なってきました。会場は、アンナ祈りの家、そしてヴォーリズ建築のウォーターハウス邸です。それを踏襲する形で、春、もしくは秋の季節に行えたらと思っています。(※10/22~24開催予定。シメオン黙想の家、初使用!?) (続く)



「新修道場計画」雲の柱、動き出しました。
主と皆様の祈り支えに感謝!
9月常任運営委員会後、修復中の
「シメオン黙想の家」前にて。

オンラインに変更もあり。
ホームページ、電話等でご確認下さい。

10月の聖書教室など		【主な問い合わせ先】 0748-33-4030 アシュラムセンター
2(金)	阪神ミニアシュラム(主恩教会 PM1:00)	
6(火)	オンライン聖書教室(ZOOM AM10:30、PM7:30)	
10(土)	聖書と学ぶ会(ZOOM PM8:00)	
12(月)	福岡聖書教室(博多クリオコートホテル PM1:30)	
18(日)	ちいろば牧師記念チャペルタ礼拝(PM5:00)	
20(火)	大阪聖書教室(大阪クリスチャンセンター AM10:30)	
21(水)	カフェちいろば聖書入門講座(京都・伏見区深草 PM1:30)	
23(金)	センター聖書教室(AM11:00)	
26(月)	静岡聖書教室(旧・英和女学院宣教師館 AM10:00、PM1:00)	
27(火)	東京聖書教室(御茶ノ水クリスチャンセンター 4F AM10:30)	
27(火)	桜美林リトリートアシュラム(桜美林大学荊冠堂チャペル PM2:30) オンラインの場合はAM10:30となります。	
11/3(水)	オンライン聖書教室(ZOOM AM10:30、PM7:30)	
11/6(金)	阪神ミニアシュラム(主恩教会 PM1:00)	

10月のアシュラムなど		
5(月) 6(火)	第44回 山陰アシュラム (蒜山バイブルキャンプ)	080-5493-9242 遠藤誠一師
7(水) 8(木)	第8回 日光オーリーブの里アシュラム 奉仕者 榎本恵師	0748-33-4030 アシュラムセンター
9(金) 10(土)	第21回 愛知一泊アシュラム	中止
13(火)	第24回 埼玉一日アシュラム (上尾キリスト教会) 奉仕者 岩波久一師	048-726-2208 秋山信夫師
19(月) 21(水)	第45回 京浜アシュラム (イエズス会霊性センター) 奉仕者 山川暁師	048-789-1425 加々美美師
22(木) 24(土)	常任運営委員のための修道場アシュラム (アシュラムセンター・シメオン黙想の家・アンナ祈りの家)	
29(水) 31(金)	第28回 盛岡・秋田アシュラム (癒しの宿 盛岡口デム) 奉仕者 榎本恵師	019-688-4228 角谷晋次師
30(金) 31(土)	第25回 北陸・富山アシュラム	中止

11月のアシュラム予定	
19(木) 20(金)	第44回 阪神アシュラム(母の家ベテル)

12月以降のアシュラム予定	
12月2(水)	合同平和祈禱会
12月12(土)	クリスマス合同聖書教室・奉献式
2021年1月21(水)~23(金)	第46回 年頭アシュラムin滋賀

みことば



日本基督教団 安来教会牧師
山陰アシュラム推奨者
遠藤 誠一

③求めなさい(3)

祈る人の多くが「神は愛も多くて、あわれみも多いので、何でも求めさえしたら下さる」という、漠然とした信仰を持っていないでしょうか、これは神から啓示された信仰ではなく、自分の欲望から出た信念にすぎません。

神が、一人の女の子孫として来られた人の子のために、まず、その方を生む女を創られまし。その女を得るために、生きた者(生きた霊)、つまりアダムを創られ、人を造るために、土を造られました。創造主でも、このように秩序を守られました。6日目の創造においても、まず必要なものから創造されました。そして、人の子が現われる人類の世界を、最後に創造されたのです。神様は秩序正しい方なのです。私たちが祈る時、秩序や順序を考える必要があります。

人間の幸せのために、神はまず「聖くなれ」と言われます。聖くならなければ、だれも主を見ることはできないからです(ヘブル12:14)。悔い改めないで、罪をしっかりと握りしめた者に、神様は会って下さるでしょうか。人間の罪を取り除いて、聖くするために、神もまずひとり子を十字架で死ぬようにされました。イエス様の血がなくては、誰も救うことができないからです(ヘブル9:22)。人間の罪をなくすこと以上に、急がなければならないことはありません。「罪の代価は死」だからです。ですから、最優先すべきものは、罪を解決する働きです。祈る時一番大切なことは、悔い改めて、罪の赦しを受けるための切なる祈りなのです。

エルサレムの市民たちは、ペテロと仲間の弟子たちの伝道を受けると叫びました。「兄弟たちよ、私たちは、どうしたらよいのでしょうか」。その時ペテロが答えました。「悔い改めなさい。そして、あなた方ひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなた方は聖霊の賜物を受けるであろう」(使徒2:33)と教えました。この言葉も、何が優先順位か、つまり「悔い改めること」を説明しています。

イエス様が福音を伝える時、最初の説教が「悔い改めなさい」でした(マタイ41:17)。「もし悔い改めなければ、すべてこのように滅びる」でした(ルカ13:3-5)。神の御国は生命です。神の義は生命です。これを優先させなければなりません。

何かを求める時、無くなってしまうものをまず求めてはいけません。永遠に無くならないものをまず求めましょう。金も、銀も、すべて無くなります(1ペテロ1:18)。自分の靈魂のために、永遠なるものをまず求めましょう。そしてそれよりも、さらに優先して求めるものは、神の義です。神の義は、神の自尊心です。神の自尊心を傷つけたら、何もできません。なぜなら、国と、力と、栄えが、全て神に永遠にあるので、神の義を求めなければならないのです。そして、求めるべきものが分かったら、全身全力で求めましょう。力を尽くして、ますます切に求めましょう。(次号につづく)